

◇◇仕様書◇◇

お得意様名

件名 _____ 台

仕様書No CHP0019092(-0)

機種名 CO2ヒートポンプ式電気給湯機

型番 CHP-801042C-2

製品コード 317164

【 営業用図面 】

総組立図No CHP0115003熱源機、CHP0110069貯湯タンクユニット

回路図No C018189システム制御盤電気回路図、C018191電気工事仕様

その他：
性能仕様書
塗装仕様書
水質基準

CHP1015006
CHP1015003
CHP1C18001

【 電気仕様 】

定格消費電力 三相 200V 19.6kW(外気温度16℃, 90℃出湯時)(50Hz/60Hz)

定格加熱能力 64.0kW(外気温度16℃, 90℃出湯時)

補足 循環加熱能力32.0kW(外気温度16℃, 入水温度60℃)、圧縮機定格出力15.8kW

【 構造 】

最大貯湯量 4200リットル

最高使用圧力 190kPa

【 使用条件 】

設置場所 屋外

使用雰囲気温度 -5~43℃

使用水圧(静止時) 200~500kPa(設定圧力170kPa以下の減圧弁が別途必要になります)

給水温度 40℃以下(凍結しないこと)

使用水 水質基準(JRA-GL-02-1994に準ずる)に適合した水道水をご使用ください。

【 温度制御 】

設定温度 90℃

初期沸き上げ時間 約344分(水温15℃の場合)

【 安全装置 】

: 高圧圧力スイッチ, 高低圧圧力センサ, 圧縮機圧力逃し弁, 過電流継電器(送風機), 過電流保護機能

【 オプション 】

循環加熱仕様, CHP-TR対応

【 本体色 】

●熱源機ユニット: アイボリーホワイト(マンセル値: 2.5Y 8/1)、●貯湯タンクユニット: アイボリーホワイト(マンセル値: 5Y7.5/1 8分艶)

【 注意事項 】

- 必ず電源一次側に漏電ブレーカを取り付け、アース工事を行ってください。故障等による漏電発生時に感電・火災のおそれがあります。
- 本体近くにガス類や引火物を近づけたり保管しないでください。発火のおそれがあります。
- 水の凍結が予想される所では凍結防止処置を施してください。タンクや配管が破裂してやけどをするおそれがあります。
- 規定の給水圧力、給水温度でご使用ください。誤動作や故障の原因となります。
- 長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。固形物や変色・にごり・異臭があった場合は飲用にしないでください。健康を害するおそれがあります。
- 「国土交通省告示第1447号(平成24年12月12日)」に則り、施工を行ってください。
- 本機器は減圧弁を内蔵しておりません。給水の一次側には必ず減圧弁(170kPa以下)を取り付けてください。
- 熱源機保護のため必ず水道水を使用し、給水温度は「40°C以下(凍結しないこと)」でお使いください。
- 熱源機ルームドレン口は凝縮水を排水するため、絶対にバルブなどで閉じきりにせず、必ず開放にしてください。
- 熱源機と貯湯タンクを接続する配管は給湯用配管(銅管やステンレス管)で施工してください。
- 特殊な雰囲気中(温泉地、海岸地区、油の多い所等)には設置しないでください。
- タンク排水口は膨張水を排水するため、絶対にバルブなどで閉じきりにせず、必ず開放にしてください。

【 特記事項 】

- 本器は循環加熱機能付です。
貯湯タンクユニットに密閉タンク600L×7基(約90°C)と600L×1基(約60°C)を保有しています。

製品改良のため予告なしに外形や仕様内容を変更する場合がありますのでご了承ください。

ATOMIC